

第8章

関連文化財群



渡満道路

とまんどろう

渡満道路 満蒙開拓青少年義勇軍が渡満する際に行軍した道路です。



第8章

関連文化財群

第8章では、関連する文化財をひとまとめにして保存・活用を目指す「関連文化財群」の概要を説明するとともに、課題を整理した上で、方針及び措置を定めます。

1 関連文化財群設定の考え方

関連文化財群とは、地域の多種多様な文化財を歴史文化の特性に基づいて一定のまとまりとして捉えたものです。テーマやストーリー¹によって関連する文化財を「群」としてまとめることで、文化財の多面的な価値や魅力を明らかにし、一体的な保存・活用につなげることができます。

本市の文化財は、第2章で掲げたように、時代、分布、性格が異なる多様な文化財が存在することから、地域計画では、一定のテーマやストーリーのもと関連文化財群を設定し、本市の文化財の魅力を分かりやすく整理していくこととします。

関連文化財群の設定に際しては、第3章で掲げた五つの歴史文化（→80ページ）がストーリーとしても理解がしやすく、関連する文化財も多いことから、これを五つの関連文化財群として設定することとします（図8-1）。

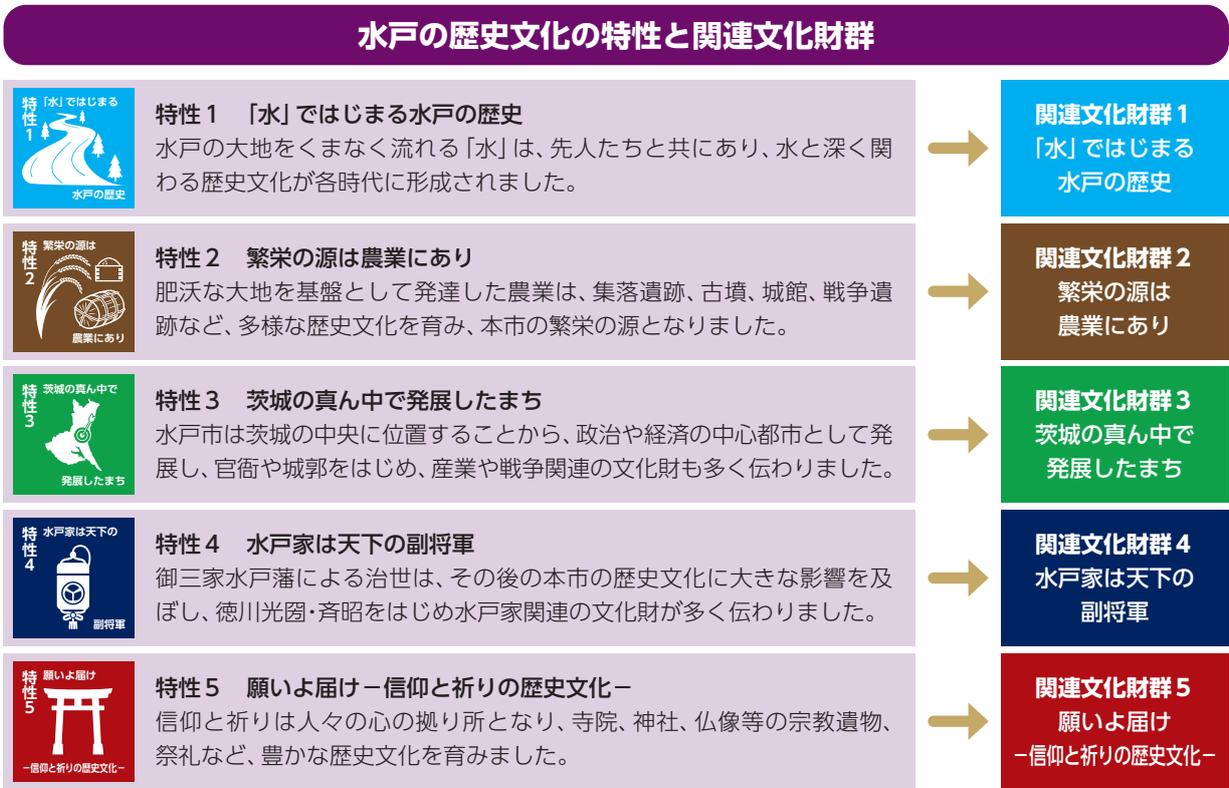


図8-1 水戸の歴史文化と関連文化財群の対応関係

¹ストーリー：複数の文化財をつなぐ物語のこと。



2 五つの関連文化財群

本節では、前節で設定した本市の五つの関連文化財群について、ストーリー及び関連文化財群の一覧を掲げます。さらに、各関連文化財群の課題・方針、措置を整理します。

(1) 関連文化財群 1

- ① 名称 「水」ではじまる水戸の歴史
- ② ストーリー

水戸は那珂川、涸沼川などの河川と複雑な地形により形成され、原始・古代から近現代を通して水と深く関わり、特色ある歴史文化を形作ってきました。

縄文時代には温暖な気候とラグーンに囲まれ、貝塚や集落が形成されました。古墳時代から古代にかけては、人やモノが行き交う交流・交通の結節点として栄え、重要遺跡が河岸段丘に造営されました。

中世には河川が武士団の領域の境目となり、河川沿いに城館じょうかんが築かれました。近世になると那珂川水系や涸沼川水系を中心として水運が発達し、重要な物流ルートとなるとともに、陸上交通とも結節し、交通の大動脈となりました。また水戸城みとじょうの防御や偕楽園の借景に利用された千波湖、上水道として敷設された笠原水道かさはらすいどう、農業用水として敷設された備前堀びぜんぼりなど、水と地域の関わりは多様化していきました。近代以降も、湧水や近代的水道施設が整備され、農業用水や水道として利用されました。(→80ページも参照)

- ③ 構成文化財一覧

No.	名称	類型		指定	所在地
1	水戸市水道低区配水塔	有形文化財	建造物	国登録	北見町
2	金剛橋	有形文化財	建造物	未指定	本町外
3	市杵姫神社社殿	有形文化財	建造物	未指定	本町
4	道明橋	有形文化財	建造物	未指定	本町
5	水府橋	有形文化財	建造物	未指定	三の丸外
6	水戸市芦山浄水場	有形文化財	建造物	未指定	渡里町
7	大串貝塚出土遺物	有形文化財	考古資料	市指定	塩崎町
8	笠原水道絵図	有形文化財	歴史資料	市指定	田野町
9	千湖分間全図	有形文化財	歴史資料	未指定	大町
10	水府流水術	無形文化財		市指定	城東
11	吉田神社の秋季祭礼	民俗文化財	無形の民俗文化財	市指定	宮内町
12	有賀神社の磯渡御	民俗文化財	無形の民俗文化財	市指定	有賀町



No.	名称	類型		指定	所在地
13	愛宕山古墳	記念物	遺跡(史跡)	国指定	愛宕町
14	大串貝塚	記念物	遺跡(史跡)	国指定	塩崎町
15	台渡里官衙遺跡群(台渡里官衙遺跡・台渡里廃寺跡)	記念物	遺跡(史跡)	国指定	渡里町
16	水戸城跡(壘及び濠)	記念物	遺跡(史跡)	県指定	三の丸
17	笠原水道	記念物	遺跡(史跡)	県指定	千波町外
18	河和田城跡	記念物	遺跡(史跡)	市認定	河和田町
19	笠原不動尊跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	笠原町
20	歴史の道 古代海辺ルート	記念物	遺跡(史跡)	未指定	平戸町外
21	田谷遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	田谷町
22	曝井	記念物	遺跡(史跡)	未指定	愛宕町
23	白石遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	田谷町
24	旧制水戸高校跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	東原
25	涸沼川河床遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	平戸町
26	備前堀	記念物	遺跡(史跡)	未指定	本町外
27	吉田貝塚	記念物	遺跡(史跡)	未指定	元吉田町
28	谷田貝塚	記念物	遺跡(史跡)	未指定	谷田町
29	長者山城跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	渡里町
30	渡里町遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	渡里町
31	小場江堰	記念物	遺跡(史跡)	未指定	下国井町
32	国田の渡し跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	下国井町
33	常陸の湯	記念物	遺跡(史跡)	未指定	加倉井町
34	玉龍泉	記念物	遺跡(史跡)	未指定	見川
35	柳堤跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	柵町
36	酒門の北井戸	記念物	遺跡(史跡)	未指定	酒門町
37	水府流水術道場跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	城東
38	新船渡跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	城東
39	青柳の渡し跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	青柳町



No.	名称	類型		指定	所在地
40	一文舟渡跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	川又町
41	吉兵衛渡し跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	川又町
42	藤井城	記念物	遺跡(史跡)	未指定	藤井町
43	田辺の渡し跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	平戸町
44	日本武尊東征の伝説地	記念物	遺跡(史跡)	未指定	宮内町
45	漱石所跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	笠原町
46	光藻	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	市指定	備前町
47	那珂川の鮭	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	青柳町外
48	大井三寒泉	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	飯富町
49	軍民坂湧水	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	国田町
50	那珂川	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	小泉町外
51	千波湖	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	千波町
52	中沢池	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	元吉田町
53	渡里湧水群	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	渡里町
54	御茶の水湧水	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	見川
55	浴徳泉碑	その他の文化財	石造物	未指定	笠原町
56	廻沼竿	その他の文化財	特産品	未指定	—
57	折居の泉	その他の文化財	民話・伝説	未指定	—
58	大王堰の水呑龍	その他の文化財	民話・伝説	未指定	—
59	無所だめの大蛇	その他の文化財	民話・伝説	未指定	—
60	斧沼のお姫さま	その他の文化財	民話・伝説	未指定	—
61	大塚池	その他の文化財	水戸の景観	未指定	大塚町
62	逆川緑地	その他の文化財	水戸の景観	未指定	笠原町外
63	桜川	その他の文化財	水戸の景観	未指定	城東外
64	楢川ダム	その他の文化財	水戸の景観	未指定	田野町
65	万代橋	その他の文化財	水戸の景観	未指定	根本町

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

第9章

資料



- ：有形文化財
- ：無形文化財・民俗文化財
- ：記念物
- ：その他の文化財



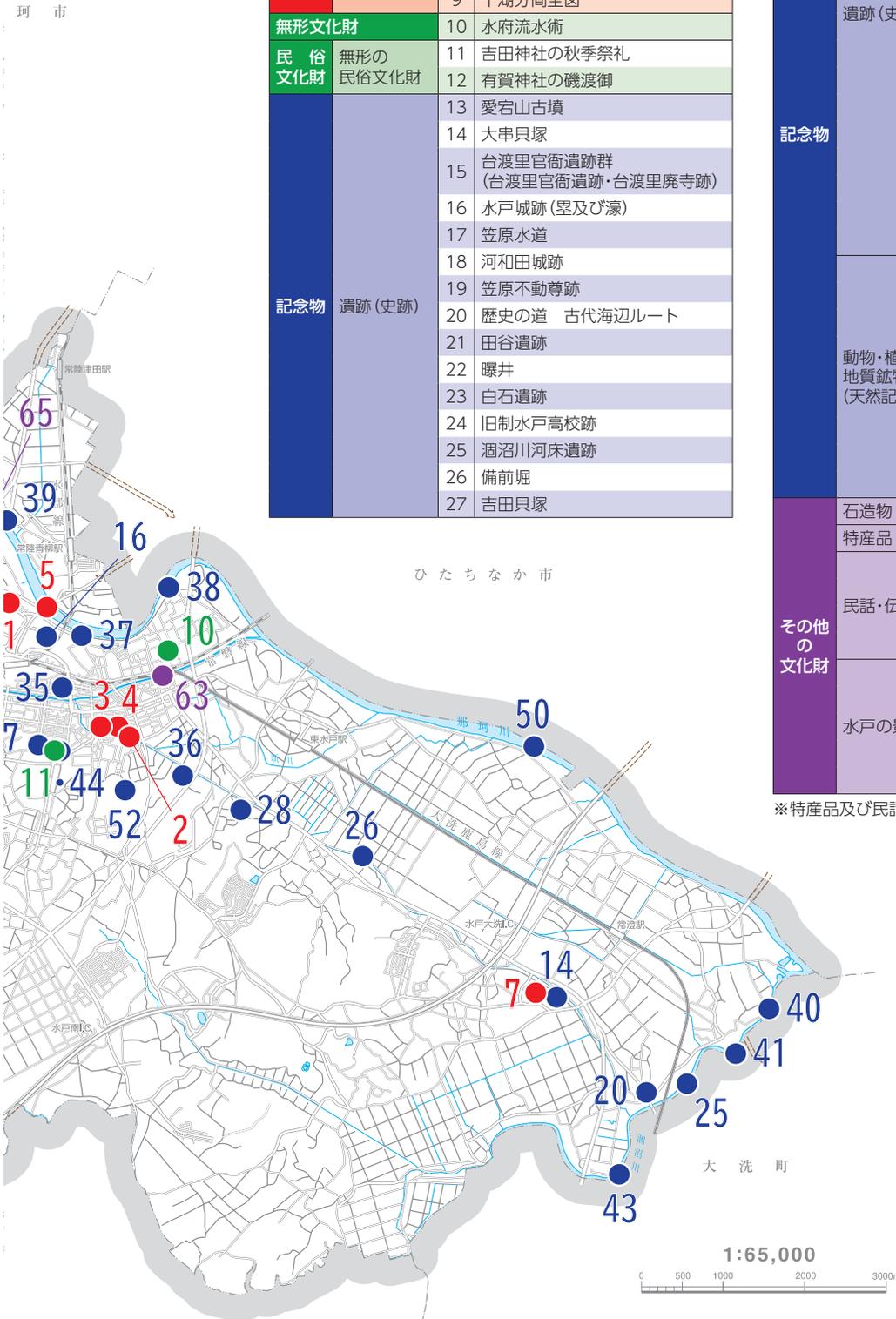
図8-2 関連文化財群1 「水」ではじまる水戸の歴史 構成文化財所在地図



類型	No.	名称
有形文化財	建造物	1 水戸市水道低区配水塔
		2 金剛橋
		3 市杵姫神社社殿
		4 道明橋
		5 水府橋
		6 水戸市芦山浄水場
	考古資料	7 大串貝塚出土遺物
	歴史資料	8 笠原水道絵図
	9 千湖分間全図	
無形文化財	10 水府流水術	
民俗文化財	無形の民俗文化財	11 吉田神社の秋季祭礼
	12 有賀神社の磯渡御	
記念物	遺跡(史跡)	13 愛宕山古墳
		14 大串貝塚
		15 台渡里官衙遺跡群 (台渡里官衙遺跡・台渡里廃寺跡)
		16 水戸城跡(塁及び濠)
		17 笠原水道
		18 河和田城跡
		19 笠原不動尊跡
		20 歴史の道 古代海辺ルート
		21 田谷遺跡
		22 曝井
		23 白石遺跡
		24 旧制水戸高校跡
		25 廻沼川河床遺跡
		26 備前堀
		27 吉田貝塚

類型	No.	名称
記念物	遺跡(史跡)	28 谷田貝塚
		29 長者山城跡
		30 渡里町遺跡
		31 小場江堰
		32 国田の渡し跡
		33 常陸の湯
		34 玉龍泉
		35 柳堤跡
		36 酒門の北井戸
		37 水府流水術
		38 新船渡
		39 青柳渡し
		40 一文舟渡
		41 吉兵衛渡し
		42 藤井城
		43 田辺の渡し
44 日本武尊東征		
45 漱石所跡		
記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	46 光藻
		47 那珂川の蛙
		48 大井三寒泉
		49 軍民坂湧水
		50 那珂川
		51 千波湖
		52 中沢池
		53 渡里湧水群
		54 御茶の水湧水
その他の文化財	石造物	55 浴徳泉碑
	特産品	56 廻沼竿
	民話・伝説	57 折居の泉
		58 大王堰の水呑龍
		59 無所だめの大蛇
	60 斧沼のお姫さま	
水戸の景観	61 大塚池	
	62 逆川緑地	
	63 桜川	
	64 楮川ダム	
	65 万代橋	

※特産品及び民話・伝説は図中に番号なし



序章
第1章
第2章
第3章
第4章
第5章
第6章
第7章
第8章
第9章
資料



④ 課題・方針

- 本ストーリーは、動物・植物・地質鉱物と深い関わりがあり、これらの文化財を保全していくためには、定期的にモニタリングを実施していく必要があります。そのため、動植物のモニタリングや自然環境調査を推します。→措置1-1
- 本ストーリーと構成文化財との関連について、市民に効果的に情報発信していく必要があります。そのため、ホームページ、SNS等のWEBを通じた情報発信を推進するとともに、講演会の開催や説明板の設置を推進します。→措置1-3
- 本ストーリーは景観との関わりが深く、こうした水戸ならではの歴史・自然景観を将来の世代に伝えていく必要があります。そのため、風致地区や景観ガイドライン等による規制や誘導を適切に推進するとともに、森林や水辺環境等の保全・形成を推進します。→措置2-2
- 本ストーリーに関連する構成文化財をデジタル上で保存し、市民に共有していく必要があります。そのため、三次元レーザ測量やフォトグラメトリ等の新技術を応用し、文化財のDXを進めます。→措置2-4
- 本ストーリーに関連する構成文化財を災害から守り、将来に伝えていくため、文化財防災対策を講じていく必要があります。そのため、災害発生時の文化財レスキュー体制を構築するなど、文化財の防犯・防災を推進します。→措置2-5
- 本ストーリーに関連する歴史的風致を生かしたまちづくりを長期的に進めていく必要があります。そのため、市歴史的風致維持向上計画に基づき、関連施策を推進するとともに、適切な進行管理を行います。→措置3-1
- 本ストーリーや構成文化財の魅力を生かし、楽しめる交流拠点づくりを進めていく必要があります。そのため、各構成文化財が所在する地域において、文化財を活用した様々な施策を推進します。→措置3-2
- 本ストーリーや構成文化財の魅力を伝えるため、本市に集積する様々な博物館を有効活用していく必要があります。そのため、市立博物館等の博物館において、展覧会やイベント等を実施するなど、魅力ある活動を推進します。→措置3-5
- 本ストーリーや構成文化財を子育て、学校教育に生かし、郷土愛の醸成を図っていく必要があります。そのため、水戸スタイルの教育をはじめ、こどもが文化財を学び、親しめる施策を推進します。→措置4-1
- 本ストーリーや構成文化財を生涯学習に生かしていく必要があります。そのため、いきいき出前講座等を活用した生涯学習活動や図書、資料の充実に努めます。→措置4-2



⑤ 措置 ※表の見方は122ページを参照

措置名	措置内容	継続 ／ 新規	取組主体					計画期間	
			行政	所有	市民	民間	専門	前期	後期
1-1-5	ヒカリモの調査・研究	継続	◎				○	■	■
1-1-6	自然環境調査の実施	継続	◎					■	■
1-3-1	ホームページの充実	継続	◎					■	■
1-3-2	SNS、動画配信サービスを活用した情報発信	継続	◎					■	■
1-3-5	シンポジウム・講演会等の開催	継続	◎		◎	◎	◎	■	■
1-3-6	説明板、案内板、標柱、サイン、銅像等の修繕・新設	継続	◎	○	◎			■	■
2-2-1	風致地区における規制等の適正な運用	継続	◎		*			■	■
2-2-2	景観ガイドライン等による景観誘導	継続	◎		○			■	■
2-2-3	公共施設における先導的な景観形成	継続	◎					■	■
2-2-4	水戸ならではの景観の形成	継続	◎		○			■	■
2-2-6	特別緑地保全地区の保全	継続	◎		*			■	■
2-2-8	豊かな水辺環境の保全	継続	◎		*			■	■
2-2-9	生物多様性の保全	継続	◎		*			■	■
2-4-1	新技術を応用した文化財保存・活用のDX	新規	◎					■	■
2-5-10	関連機関・団体と連携した文化財レスキュー体制の構築	新規	◎				◎	■	■
3-1-1	歴史的風致維持向上計画に基づく施策の推進	継続	◎	*	*	*		■	■
3-2-5	梅まつりをはじめ年間を通じた民官連携イベントの充実	継続	◎				○	■	■
3-2-6	朝型・夜型イベントの充実	継続	◎				○	■	■
3-2-7	園路、広場等の整備	継続	◎					■	■

序章
第1章
第2章
第3章
第4章
第5章
第6章
第7章
第8章
第9章
資料



第8章 関連文化財群

措置名	措置内容	継続 ／ 新規	取組主体					計画 期間		
			行政	所有	市民	民間	専門	前期	後期	
3-2-8	民間活力等を活用した魅力的な空間演出	【偕楽園・千波湖周辺地区】黄門像広場周辺地区で実施しているパークPFI事業により、自然の特色を生かしつつ、民間活力を活用した魅力的な空間演出を推進します。	継続	○			○		■	■
3-2-9	千波湖における環境学習会等の実施	【偕楽園・千波湖周辺地区】協働による千波湖学習会の開催等により、千波湖周辺の自然環境保全に係る意識の高揚を図ります。	継続	○				○	■	■
3-2-10	偕楽園、千波湖、アダストリアみとアリーナ等と連携した回遊性を高める仕掛けづくりの推進	【偕楽園・千波湖周辺地区】偕楽園、千波湖、アダストリアみとアリーナ等と連携した回遊性向上に向けた事業を推進します。	継続	○			○		■	■
3-2-12	あじさいまつりの充実	【保和苑周辺地区】近隣学校や地元商店会等と連携しながら、水戸のあじさいまつりの各コンテンツの充実を図ります。	継続	○		○	○		■	■
3-2-13	近隣学校等と連携した若い世代を呼び込む取組の推進	【保和苑周辺地区】近隣学校や地元商店会等と連携しながら、保和苑及び周辺史跡を活用した事業を実施し、年間を通して「水戸のロマンチックゾーン」に若い世代を呼び込みます。	継続	○		○	○		■	■
3-2-14	市民主体の景観まちづくりの促進	【備前堀周辺地区】建築物等の景観誘導を図ること等により、住んでいてよかったと思える備前堀景観まちづくりを進めます。	継続	○	*	○			■	■
3-2-15	備前堀を活用したイベントの開催	【備前堀周辺地区】下市タウンフェスティバルや備前堀灯ろう流しなど、備前堀を活用した民間イベントの開催を支援します。	継続	○		○			■	■
3-2-16	台渡里官衙遺跡群の活用方策の検討	国史跡台渡里官衙遺跡群について、地域住民等との協働のもと、新たな魅力発信交流拠点としての活用方策を検討します。	継続	○		○	*		■	■
3-2-18	大串貝塚ふれあい公園の活用	地域や市民に親しまれる歴史公園となるよう、埋蔵文化財センターの展示、貝層断面の修繕、風土記の丘ふるさとまつりの充実等を図ります。	継続	○		*	*		■	■
3-5-1	市立博物館における展示の充実	市立博物館において、常設展示を適宜更新するとともに、特別展及び企画展を開催するなど、自然、歴史、美術、民俗資料を生かした展示の充実を図ります。	継続	○					■	■
3-5-2	埋蔵文化財センターにおける展示の充実	埋蔵文化財センターにおける市内遺跡調査の成果をもとにした企画展を開催するなど、考古資料を生かした展示の充実を図ります。	継続	○					■	■
4-1-1	水戸スタイルの教育の推進(キャリアプラン)	郷土への理解と関心を深める教育や、芸術に触れ豊かな感性を育む教育を充実するとともに、様々な体験学習を通して協調性や自律性を育む「キャリアプラン」を推進します。	継続	○					■	■
4-1-4	水戸郷土かるたの活用	かるた大会やかるためぐりを開催するとともに、かるたの更新を適宜行うなど、水戸郷土かるたの活用を通して、水戸の文化財や先人を楽しく学ぶ機会の充実を図ります。	継続	○					■	■
4-2-1	いきいき出前講座の推進	市民に市政に対する理解を深めてもらい、地域の課題を市民と行政が一体となって考える機会とするため、「いきいき出前講座」の活用を促進します。	継続	○					■	■
4-2-3	市民主体の生涯学習活動の促進	生涯学習サポーターとの協働により、企画講座等の学習プログラムを市民に提供するとともに、サポーターの資質向上を図る研修を実施します。	継続	○					■	■
4-2-6	自然観察会の開催	市立博物館において自然観察会を季節ごとに開催し、水戸の生物を学ぶ機会を提供します。	継続	○					■	■
4-2-9	図書、資料の充実	市民の調査研究や学習活動を支えるため、郷土・行政資料をはじめ、幅広い分野の図書、資料の収集を推進します。	継続	○					■	■



(2) 関連文化財群 2

① 名称 繁栄の源は農業にあり

② ストーリー

本市は肥沃な大地に恵まれた、農業が盛んな地域です。長い年月をかけた農業の歴史は、特色ある歴史文化を育みました。

農耕は弥生時代から始まり、市内でも集落が形成されました。古墳時代から古代にかけては、大小様々な集落が営まれ、牛伏古墳群などの古墳も農耕地帯を臨む場所に造営されました。中世には「中妻三十三郷」と呼ばれた穀倉地帯が発展し、江戸氏の躍進を支える重要な財源となりました。近世になると、水戸藩による新田開発が進められました。備前堀や秋成新田等の農業関連遺構や御田植といった伝承や祭礼、大根むき花などの民俗芸能が活発化した近世農業の歴史を物語っています。

近代には都市化が進み、都市近郊型農業が定着しました。昭和恐慌から戦中にかけては、満蒙開拓青少年義勇軍の訓練所が設置され、農事訓練や軍事訓練が行われました。本市には関連する遺構が多数残り、農事と軍事が混交した希少な文化財群となっています。(→83ページも参照)

③ 構成文化財一覧

No.	名称	類型		指定	所在地
1	中崎家住宅	有形文化財	建造物	国指定	鯉淵町
2	綿引家住宅(主屋・倉)	有形文化財	建造物	県指定	元吉田町
3	満蒙開拓幹部訓練所 事務棟・講義棟	有形文化財	建造物	市認定	鯉淵町
4	弥栄神社本殿	有形文化財	建造物	未指定	鯉淵町
5	旧水戸農学校玄関	有形文化財	建造物	未指定	緑町
6	水戸農業高等学校 旧本館玄関	有形文化財	建造物	未指定	緑町
7	水戸台地出土弥生・古墳時代 折衷土器群 6点	有形文化財	考古資料	市指定	塩崎町
8	常磐村原分田畑反別絵図	有形文化財	歴史資料	未指定	大町
9	濱田村絵図	有形文化財	歴史資料	未指定	大町
10	田谷の棒術	無形文化財		市指定	田谷町
11	水戸の座敷舞	無形文化財		市認定	八幡町
12	大根むき花	民俗文化財	無形の民俗文化財	市指定	元石川町



No.	名称	類型		指定	所在地
13	大串のささらと大野のみろく	民俗文化財	無形の民俗文化財	国選択	大串町外
14	河和田城跡	記念物	遺跡(史跡)	市認定	河和田町
15	親鸞聖人御田植の伝承地	記念物	遺跡(史跡)	市認定	飯富町
16	赤尾関館跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	赤尾関町
17	牛伏古墳群	記念物	遺跡(史跡)	未指定	牛伏町外
18	二所神社古墳	記念物	遺跡(史跡)	未指定	大足町
19	舟塚古墳群	記念物	遺跡(史跡)	未指定	大足町
20	大塚新地遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	大塚町
21	鯉淵城跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	鯉淵町
22	渡満道路	記念物	遺跡(史跡)	未指定	鯉淵町外
23	コロニー古墳群	記念物	遺跡(史跡)	未指定	杉崎町
24	小原遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	東前町
25	東前原遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	東前町
26	備前堀	記念物	遺跡(史跡)	未指定	本町外
27	見川塚畑遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	見川
28	大鋸町遺跡	記念物	遺跡(史跡)	未指定	元吉田町
29	小場江堰	記念物	遺跡(史跡)	未指定	下国井町
30	平戸館	記念物	遺跡(史跡)	未指定	平戸町
31	秋成新田	記念物	名勝地(名勝)	未指定	秋成町外
32	武具池	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	杉崎町
33	渡里湧水群	記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	未指定	渡里町
34	内原第一土地区画事業記念碑	その他の文化財	石造物	未指定	内原町
35	日本国民高等学校「顕彰碑」	その他の文化財	石造物	未指定	内原町
36	満蒙開拓殉職者之碑	その他の文化財	石造物	未指定	内原町



No.	名称	類型		指定	所在地
37	中妻地区土地改良事業 完成記念碑「天父地母」	その他の文化財	石造物	未指定	大塚町
38	三野輪池改修工事竣工記念碑 「農は國の本ナリ」	その他の文化財	石造物	未指定	黒磯町
39	鯉淵、出兵沢開墾記念の碑	その他の文化財	石造物	未指定	鯉淵町
40	鯉淵、根古屋農地改革記念碑	その他の文化財	石造物	未指定	鯉淵町
41	農水省研修館機械化研修生 建立「機魂」	その他の文化財	石造物	未指定	鯉淵町
42	播田実地区土地改良総合整備 事業記念碑「実土」	その他の文化財	石造物	未指定	鯉淵町
43	満蒙開拓青少年義勇軍 内原訓練所之碑	その他の文化財	石造物	未指定	鯉淵町
44	播田実地区土地改良記念碑 「瑞穂」	その他の文化財	石造物	未指定	鯉淵町
45	満蒙開拓青少年義勇軍記念碑 「拓魂」	その他の文化財	石造物	未指定	鯉淵町
46	土地改良区記念碑「革土潤生」	その他の文化財	石造物	未指定	五平町
47	杉崎地区総合整備事業竣工 記念之碑「増培土耕」	その他の文化財	石造物	未指定	杉崎町
48	満蒙開拓義勇軍武具池改修 殉難碑	その他の文化財	石造物	未指定	杉崎町
49	中妻土地改良区武具池系 土地改良祈念碑「盡地力」	その他の文化財	石造物	未指定	杉崎町
50	農人形	その他の文化財	特産品	未指定	—
51	吉原殿中	その他の文化財	特産品	未指定	—
52	雷様の箱宮	その他の文化財	民話・伝説	未指定	—
53	七之助様と雨乞い	その他の文化財	民話・伝説	未指定	—
54	常澄地区の田園風景	その他の文化財	水戸の景観	未指定	西大野外

序
章

第1
章

第2
章

第3
章

第4
章

第5
章

第6
章

第7
章

第8
章

第9
章

資
料



- ：有形文化財
- ：無形文化財・民俗文化財
- ：記念物
- ：その他の文化財

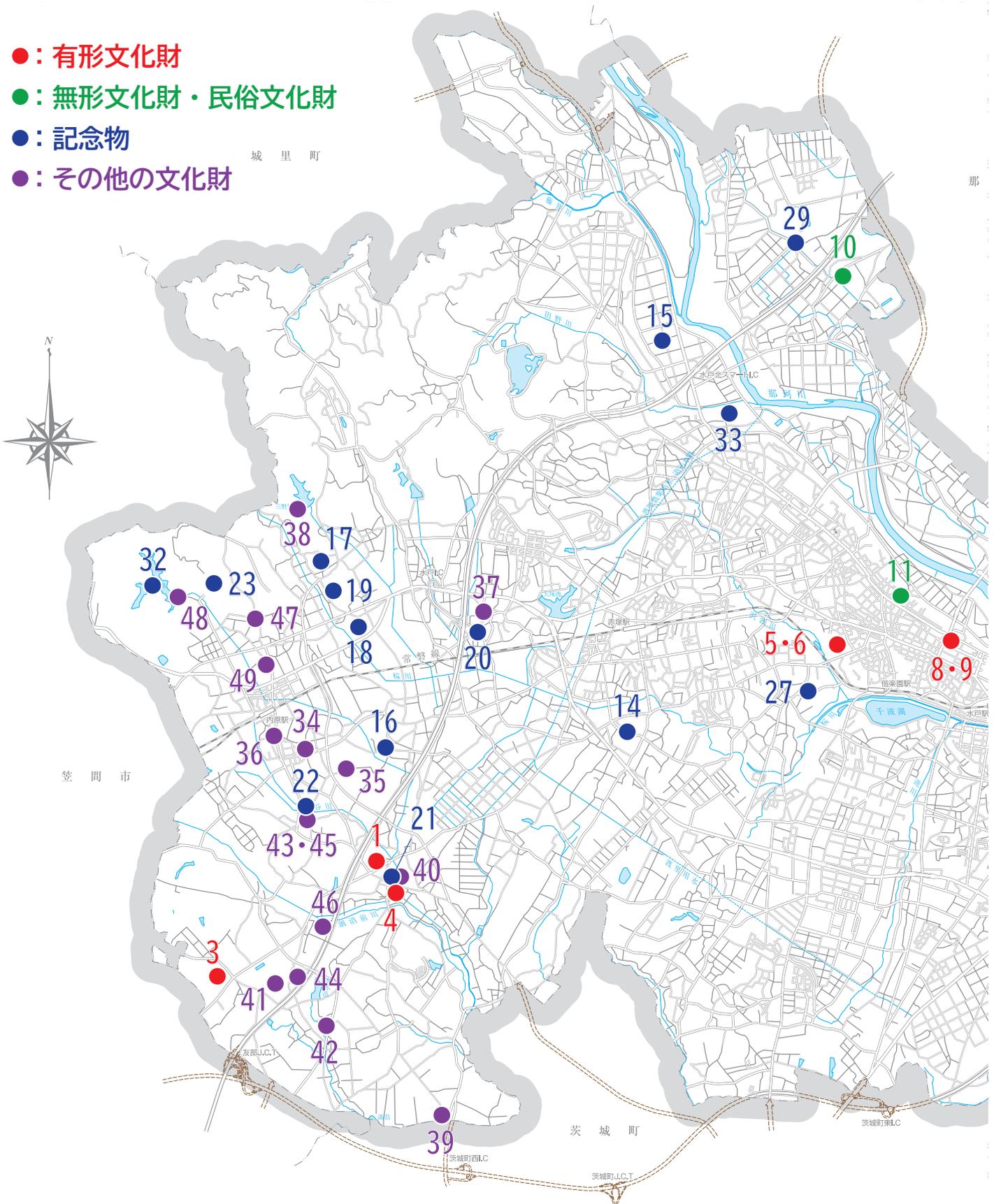


図8-3 関連文化財群2 繁栄の源は農業にあり 構成文化財所在地図

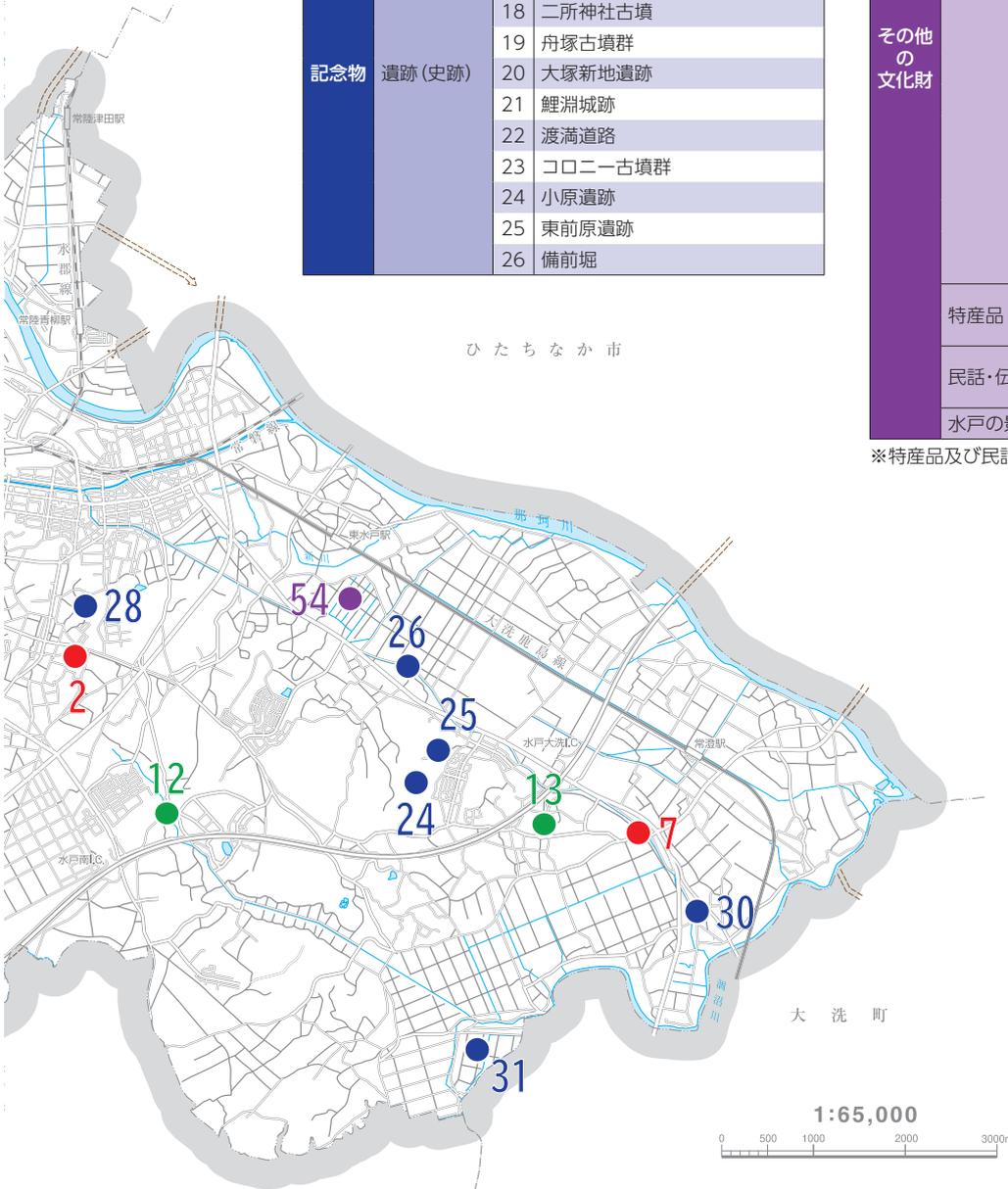


類型	No.	名称	
有形文化財	建造物	1 中崎家住宅	
		2 綿引家住宅(主屋・倉)	
		3 満蒙開拓幹部訓練所 事務棟・講義棟	
		4 弥栄神社本殿	
		5 旧水戸農学校玄関	
		6 水戸農業高等学校旧本館玄関	
	考古資料	7 水戸台地出土弥生・古墳時代折衷土器群 6点	
		歴史資料	8 常磐村原分田畑反別絵図
			9 濱田村絵図
無形文化財		10 田谷の棒術	
民俗文化財	無形の民俗文化財	11 水戸の座敷舞	
		12 大根むき花	
記念物	遺跡(史跡)	13 大串のささらと大野のみろく	
		14 河和田城跡	
		15 親鸞聖人御田植の伝承地	
		16 赤尾関館跡	
		17 牛伏古墳群	
		18 二所神社古墳	
		19 舟塚古墳群	
		20 大塚新地遺跡	
		21 鯉淵城跡	
		22 渡満道路	
		23 コロニー古墳群	
		24 小原遺跡	
		25 東前原遺跡	
		26 備前堀	

類型	No.	名称
記念物	遺跡(史跡)	27 見川塚畑遺跡
		28 大鋸町遺跡
		29 小場江堰
		30 平戸館
記念物	名勝地(名勝)	31 秋成新田
記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	32 武具池
記念物	動物・植物・地質鉱物(天然記念物)	33 渡里湧水群
その他の文化財	石造物	34 内原第一土地区画事業記念碑
		35 日本国民高等学校[顕彰碑]
		36 満蒙開拓殉職者之碑
		37 中妻地区土地改良事業完成記念碑[天父地母]
		38 三野輪池改修工事竣工記念碑[農は國の本ナリ]
		39 鯉淵、出兵沢開墾記念の碑
		40 鯉淵、根古屋農地改革記念碑
		41 農水省研修館機械化研修生建立[機魂]
		42 播田実地区土地改良総合整備事業記念碑[実土]
		43 満蒙開拓青少年義勇軍内原訓練所之碑
		44 播田実地区土地改良記念碑[瑞穂]
		45 満蒙開拓青少年義勇軍記念碑[拓魂]
		46 土地改良区記念碑[革土潤生]
		47 杉崎地区総合整備事業竣工記念之碑[増培土耕]
		48 満蒙開拓義勇軍武具池改修殉難碑
		49 中妻土地改良区武具池系土地改良祈念碑[盡地力]
		特産品
51 吉原殿中		
民話・伝説	52 雷様の箱宮	
	53 七之助様と雨乞い	
水戸の景観	54 常澄地区の田園風景	

※特産品及び民話・伝説は図中に番号なし

河市



序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

第9章

資料



④ 課題・方針

- 本ストーリーと構成文化財との関連について、市民に効果的に情報発信していく必要があります。そのため、ホームページ、SNS等のWEBを通じた情報発信、刊行物の刊行、講演会の開催、説明板の設置等を推進します。→措置1-3
- 本ストーリーに関連する構成文化財をデジタル上で保存し、市民に共有していく必要があります。そのため、三次元レーザ測量やフォトグラメトリ等の新技術を応用し、文化財のDXを進めます。→措置2-4
- 本ストーリーに関連する構成文化財を災害から守り、将来に伝えていくため、文化財防災対策を講じていく必要があります。そのため、災害発生時の文化財レスキュー体制を構築するなど、文化財の防犯・防災を推進します。→措置2-5
- 本ストーリーに関連する歴史的風致を生かしたまちづくりを長期的に進めていく必要があります。そのため、市歴史的風致維持向上計画に基づき、関連施策を推進するとともに、適切な進行管理を行います。→措置3-1
- 本ストーリーや構成文化財の魅力を生かし、楽しめる交流拠点づくりを進めていく必要があります。そのため、各構成文化財が所在する地域において、文化財を活用した様々な施策を推進します。→措置3-2
- 本ストーリーや構成文化財は、水戸らしさを伝える文化財（→112ページ）が含まれており、その活用を図っていく必要があります。水戸の歴史に裏打ちされたまつり、生活文化、食文化、伝統工芸等について、活用に係る施策を推進します。→措置3-4
- 本ストーリーや構成文化財の魅力を伝えるため、本市に集積する様々な博物館を有効活用していく必要があります。そのため、市立博物館等の博物館において、展覧会やイベント等を実施するなど、魅力ある活動を推進します。→措置3-5
- 本ストーリー及び構成文化財は、戦争にも関連しています。戦争の記憶を継承し、平和の尊さを伝えていくことは人類の責務と言えます。そのため、ぴ〜すプロジェクト等により、ストーリー及び構成文化財を生かした平和事業を推進します。→措置3-6
- 本ストーリーや構成文化財を子育て、学校教育に生かし、郷土愛の醸成を図っていく必要があります。そのため、水戸スタイルの教育をはじめ、こどもが文化財を学び、親しめる施策を推進します。→措置4-1
- 本ストーリーや構成文化財を生涯学習に生かしていく必要があります。そのため、いきいき出前講座等を活用した生涯学習活動や図書、資料の充実に努めます。→措置4-2



⑤ 措置 ※表の見方は122ページを参照

措置名	措置内容	継続 ／ 新規	取組主体					計画期間	
			行政	所有	市民	民間	専門	前期	後期
1-3-1	ホームページの充実	継続	◎					■	■
1-3-2	SNS、動画配信サービスを活用した情報発信	継続	◎					■	■
1-3-4	刊行物による情報発信	継続	◎					■	■
1-3-5	シンポジウム・講演会等の開催	継続	◎		◎	◎	◎	■	■
1-3-6	説明板、案内板、標柱、サイン、銅像等の修繕・新設	継続	◎	○	◎			■	■
2-4-1	新技術を応用した文化財保存・活用のDX	新規	◎					■	■
2-5-10	関連機関・団体と連携した文化財レスキュー体制の構築	新規	◎				◎	■	■
3-1-1	歴史的風致維持向上計画に基づく施策の推進	継続	◎	*	*	*		■	■
3-2-14	市民主体の景観まちづくりの促進	継続	◎	*	◎			■	■
3-2-15	備前堀を活用したイベントの開催	継続	○		◎			■	■
3-2-19	くれふしの里古墳公園の活用	継続	◎					■	■
3-4-1	各種まつりの充実	継続	◎		○	○		■	■
3-4-3	歴史的資源、花火、納豆や水府提灯等の特産品を活用したブランディング	継続	◎			○		■	■
3-4-4	水戸の誇る食文化の発信	継続	◎			○		■	■
3-4-5	水戸の誇る伝統文化の発信	継続	◎					■	■
3-4-6	農福連携によるわら納豆の未来への継承	継続	◎		○	○		■	■
3-4-7	水戸の梅産地づくりの推進	継続	◎		○	○	*	■	■
3-5-1	市立博物館における展示の充実	継続	◎					■	■
3-5-2	埋蔵文化財センターにおける展示の充実	継続	◎					■	■

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

第9章

資料